

眺峰館が移築復元

—— 広見公園内に ——

八角形をした木造二階建てのハイカラな洋風建物「眺峰館」が移築復元され、竣工記念祝賀式が四月二十一日、広見公園の同館前で行われました。

「眺峰館」は、明治二十五年吉原本町で料理店を営む鈴木善三さんが店の象徴として建築したものです。

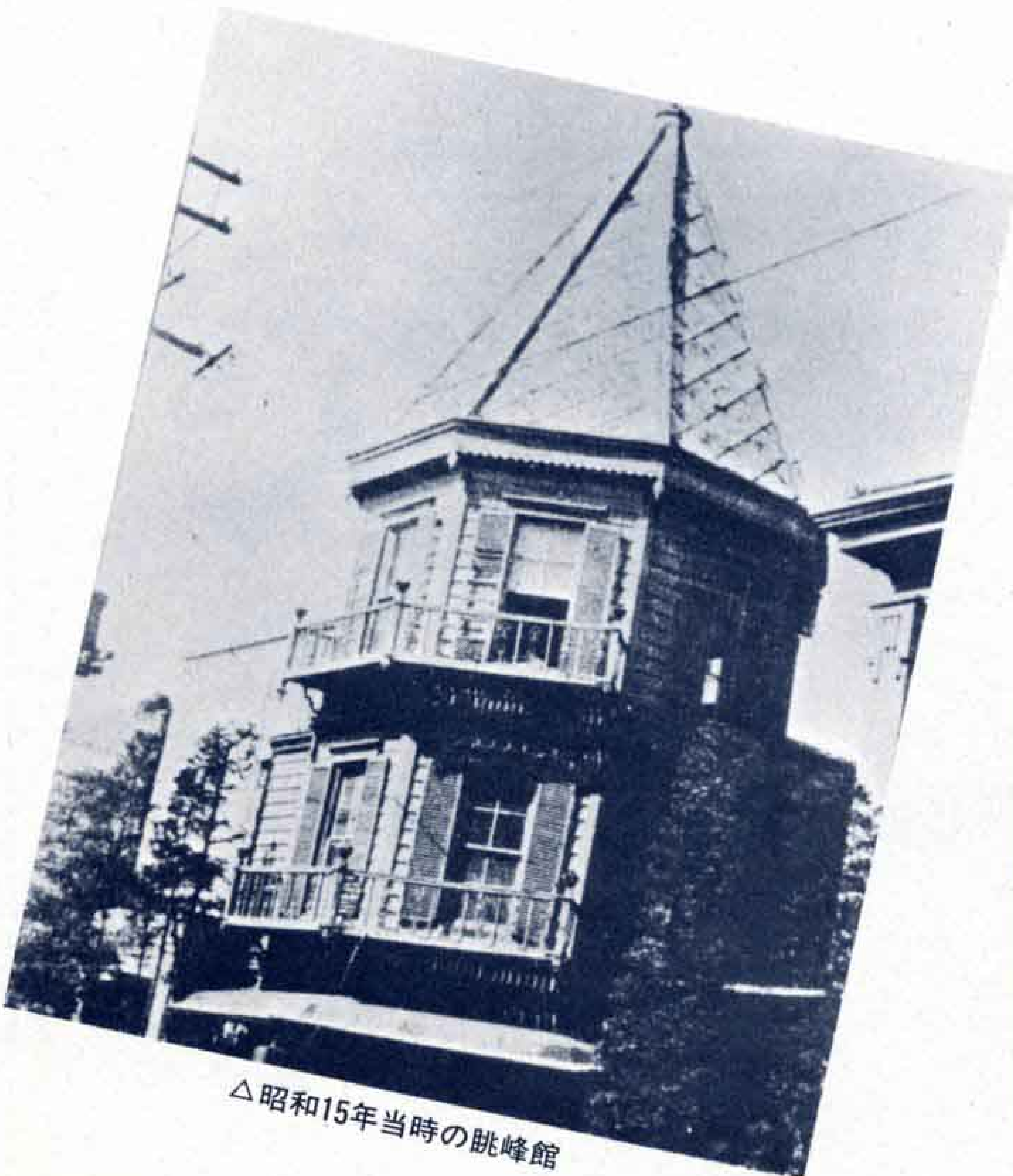
長い間吉原の名物として市民に親しまれてきましたが、吉原本町街の整備事業のため解体され、大洲の大昭和園芸センター内に移築し保存管理されてきました。



△みごとに復元された眺峰館



△テープカットの瞬間



△昭和15年当時の眺峰館

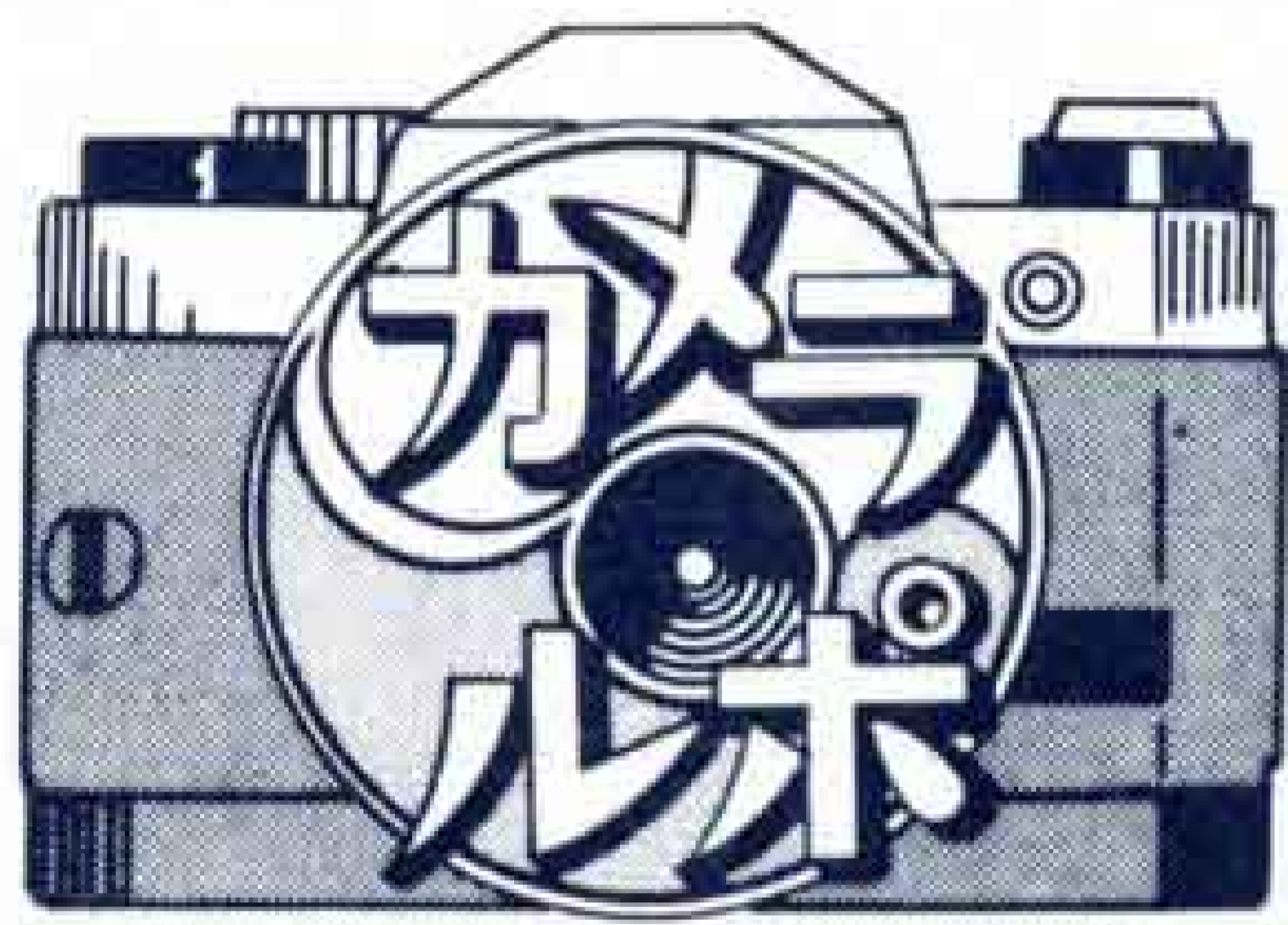


△眺峰館の沿革と由来がわかります



△卒業生代表による除幕式

懐しき柏原小学校の碑を建てる



50年前に大火で焼失し、廃校になった母校の歴史を後世に伝えようと柏原地区の人たちが「柏原小学校の碑」を学校跡の立円寺境内に建て、22日に除幕式を行った。この日は、恩師をはじめ、柏原小の卒業生100余人が集まり、昔話に花を咲かせ、終始感激。

シラス漁が最盛期

シラス漁解禁から1カ月余。シラス漁は、今が最盛期、朝5時に港を出た船は、6時半頃には帰港。シラスはその場でセリにかけられます。



△さあ、とんとんあげるよ



△今日は大漁だぞ